離宮内で終日御讀書

隨員は知人訪問や市內見物

若人の奉迎に

内閣審議會委員に

陸軍側からも選任

東側より後 根から意思変ポをなす事である。 に制はぬ 気を選出すべしと情報を見て林歌 に利はぬ 気を選出すべしと情報を見て林歌 である。

思表示せん

一日御休養

ーザ會議地(マジョーレ列件の風光)

用して南國本交の恒久 変成立による日ソ間の で成立による日ソ間の

川谷商務官の意見聽取

日

州

國邊境の

近情

支那の日滿接近は掛聲のみ

蘇聯の極東への

輸送力增大

砂地が決定せぬのでまだ正式食

愛戀十字街 (38)

强くて徳な

受託 村本 人行数 治代妥本橋 人制線 生 郷 里 南 人間印 地番一州町関公東市連大 社等日所満社會式株所行費

判獨政策を慎重協議

・ザ會議第

八時郎一次公式コムミュニケを義表したが、ベラ島には代表以外の者は一切近づけずが相サヴァル氏、伊首相叙外組ムツソリーニ氏、外が次官スヴィッテ氏、竪英大使グラ中前十時より廃職された、出席各國代表は英外組サイモン氏、同次官ヴァンシッター・「ストレーザ十一日最國通」歐洲平和機構の確立を期すべきストレーザ會議はマジョ・「 會議は午前、午後に亘つて行はれ午後

歐洲は危機に直面 伽國の對聯盟覺書内容

(統約監解録)の開倉を要求せるフランスの默職 | 勃發するが如きに記及しては居な伊爾國代表 | る耐威を検討するため職器理事會 は近少公表されるが、直に戦争が関通。フラー項の一方族解釈可認が平和に興へ | 監督器の際しを手交した、右唇器

態度强硬

三黨首記

の前陸軍機區司令部奉天支部受権のおこまれで赴田した離婚に際したこまれで赴田した離婚に際して報報に 今回高崎聯隊に大隊長として乗戦

了文氏の親日態度

途げた出の建策をその機採用し

水の意見を其儘採用

電々局所長會議 ▲石丸素一氏(銀行費)関上腕京 (駐日白國大使)十二日出帆の 長平丸にて天津へ

の歌 指示あり監察部職領事業を監察、 配を訪 前九時から記憶、前田監察部長の 前代は、の食器を終了、無二日は十二日午 電々創出局所長會離鄉一日午後は ・ 1 日本の指示車に技術部開催の事項 ・ 1 日本の表示。 1 日本の表示。

蛇角

一回都学覧の大安置り、さあい 0

識意の人である。 を歌に称るか鴨つたものでない。 高田商議會頭は熱の人であり、

その人の都意変明は、雅趣大連

てきた。宮内と云ふ青年も、せきてきた。宮内と云ふ青年も、有川にそう云はれる

は物事を善良に解釋する

店約特事商菱三 賣販

加本大佐談

大體平穏で

ある、先日玉田

予宮内正確を三光路會の出記者と

が、いづればりましたら早速におめにかかつて頂きます」 そして二人は、翌日の午後、東京衝観で、正式の見合ひと云ふわけでなく、耐戦なお祭の倉と云ふわせ度で、宮内と明子の見合ひをさせることに語をきめてゐた。

愛と破壊へこ

構本八百二緒 原六

家員約二百名が敗編

光霞台で宮内正雄に引き合はさればして抱きこむことに、ほとんど成

心臓はな常年のやうな感じでながめ、

の つた。それは先日、御子の歌生日の つた。それは先日、御子の歌生日の つた。それは先日、御子の歌生日

却々歩々しく

行かないのだ。

て來たので何とか話も進むだらかしボイルノールの漁期も迫つ

てどうでせう。奥さま、あの宮内 さんと云ふ方、突してお棚さまに ふさはしくない人とは都へられま

お母アさん暫く何も考へないで

な掛壁だつたが、却々質は派はの日間南國への接近も一時大勢

天を口質に日本と不可侵保約を 大部分の 兵力を脈霧に引揚 げたいと考へてゐる。しかも撤

上團體聯合會總會 年後四時終了した、第三日は經理 ・ 一後四時終了した、第三日は經理 ・ 一般に、演奏音楽師等の見 ・ 一般に、演奏音楽師等の見

有川は、せき子のむがうごいたのをみてとると、帰るやうに融しいかけた。 のをみてとると、帰るやうに融しいかけた。 金ばなれもよく、 糖解れてする。

響でいったことである。 何故、然に娘がそんなことを云 りだしたのか、せき子はその類様 が解せなかつたが、この不安が、 かすかではあつたが、この不安が、 やうに 今もの こつて ゐた のであ

消組反對

| 本京製語] 十一日東京都開催の 「本京製語] 十一日東京都開催の を伴び大連徹兵隊派遣のため十二局部政策験起離中佐、山村東大尉 矢野少將巡視 らにおみらけ歌しました」 「動さま、そりや観さんのころの「わたしも大概、お記派な方のや」ともなげに窓ひだして になりました?」

大田大使旅程

日午前八時幣列車で新京より來連した、車中同少勝は離る 軍警合作後は各地とも軍警間の 間柄が極めて圓漏で非常な好成 請をあげてあるのは塞に裏ばし い事だ、これといふのも岩佐司 よく協力してくれるからで、重と、験官諸氏が時勢を知られてと、験官諸氏が時勢を知られて

除を流視した後同日輩氏の響 十二百年前七時二

横田少佐赴任

在満威想を語る

司氏の寫真は誤りにつき訂正す

十二日午前八時着列車で來連 十二日午前八時着列車で來連 十二日午前八時看列車で來連 一課長)同上 一類廣良離中佐(同上)同上 年前九時發売(湖洲園春鶴)同日 午前九時發売(湖洲園春鶴)同日 午前九時發売(湖洲園春鶴)同日 薬剤正)同日正午養はとに常用に、東日社員)同上北行信氏(東日社員)同上北行

で、もちろんお先機はこちらに登け で、もちろんお先機はこちらに登け で、もちろんお先機はこちらに登け 子にきて頂くことは、御承知なん

らないのですが、一寸保養で別所 ち、髪さまを御紹介しなければな かった いづれ先方の親御さまに 「でも。明日になってから、そんな際に行くのは既たなどゝ、歌々な際に行くのは既たなどゝ、歌々 はあり たことはありません。現に西書の一寸した気持ですよ。なアに大し

ち。明日は三光師舎のことに職し ち。明日は三光師舎のことに職し て、相談ことや何やかやで、東京 下さいましたら。事實、三光面會 下さいましたら。事實、三光面會 で開発の舎を開くと呼高つて

面目一新!!

三菱商事株式會社日米商店

型の出現・・・・

發製賣造

"野球を語る座談會

明晩實滿各選手が放送

、契約を履行せず

經営者東氏への不信任から

の内容

生活豪奢を極む

春のウヰンクモムスメ心の切なさ るかしら?

十五日朝七時二十分着

八日のない公園の午 …

にの概率から密載された姿態も十一日を開見されこれでギャング事例との職職なき事物明し事物のに中枝心は、 戦や動物説に中枝の関係を受賞方針が受賞なるを職

お無からし本緒

(日三十) 風の南 曇時一晴 四六〇二六三時

匪賊と交戦 北滿

後帯が野野以下三十、一十日一般市民から駆動を集すること ■演特費十二日襲」端近○○一項によって駆使防止ポスター 詳細なほ不明 わが軍の戦死傷七名 イ)
集煙防止の薬點を表明する

炭公司社員

拉致さる

匪賊州に襲はれ

1 とつて組織されて居り候謝士曜日 中後六時頃より飛ញされて居るの で、いつかエロ・ハンターの で、いつかエロ・ハンターの

森水庫太(以上機順)

五段へ管原憲三郎(大連) 島建正治、稻葉金吾(以

遺留品が

アと棋料萬王洋行 大連吉野町 電話ニー四三六六

商船熱河丸: 七日大連へ 翌日一般に開放

双

界

0

高標準

頻々

た

る匪害

東京憲法派に懸留中の日海航野連東京憲法派に影留中の日海航野連

綠化遲談會

合配挑く脳内を領視察遊ばされた 以で順矢とする、十日高級国際下 以で順矢とする、十日高級国際下 何人書館をは開係先を、翌十八日 途に就き十七日大連に入港する、。

能を脱放し市民一般の 軽減に供 八日の午後一時より四時までは 十四日附を以て左の如く野院の被害天開選編に於て明和九年度の種子、開選編に於て明和九年度の種 事質はないだらうと信じます。なさで既に閉鎖の語も待ち上 劍道昇段發表

小林定治、井上正雄、小池思三山芳香、田中則人(以上大連)永井徹、下伊勢松(以上大連)永井徹、下伊勢松(以上常口)

高等受驗講習會

坂井順史、松坂治八(以上安東)小林毅、本村質(以上無順)小小林毅、本村質(以上無順)小小林毅、本村質(以上無順)小小林毅、進部顧夫、

外國船員慰安の名に隱れて

呆れる醜態

御遠慮なく御申附け下さい! 故障破損等は御座いませんか 御買上げ戴きましたカメラに

カメラ無料修繕 (型前)田) 謝恩サ ーピス

舊型刺刀器にも完全に嵌ります



高標準たる名に背かず!

店理代溯滿全社會刀剃全安トツレチ

名物にうまいものあり林 洋行の羊羹 優秀な御仕立 高級婦人 アカシヤ石鹼五大製品の 而もアカシャの香りも床しい納やかな泡立ちと 日く皮膚の保健に! 本品の御愛用を! 色健康美 人服は レ湿ー石 石 当后个 物店・継貨店・業店等 ・機関る歳化粧品・小間 石 は見いとしての頭痛薬 昇發婦 入連信濃町市場前 電話二、 ARTICLE OF IS 洋行魚舖 人服店 六〇三番

で服人の行方は替として戦明せず 所郷が河口圏の甑野艦艦にも減らっ 配ケ瀬自動車ギャング事代は其後

るる

を何よりの手続りとして統壁して

自動車ギヤング搜査

の手懸り

事件は驚人りを慰け

教育資金に

公連州・原刑事派分室にを集今後

金寅奎氏は今回荘壽同胞教育基金

十萬圓を寄附 金中樞院参議

ンショの月美人印

中であつた東日社

橋戸頑鉞氏赴京

選び斬縦で襲撃教育を雇すといる 氏の縦では右基金の利子を以て様 を在護同艇子弟の優秀なるものを

東京浅草大光作品· **辻利大連支店** ・ 戦撃のクキン水谷人重子の「断人」 お声」に次ぐオールトーキーは新 野キマネ更季紅張信、川村俗委殿 「一着き母時子」と郷巡した、駅 に、戦撃者は戦逆中であるが、これは若くして母となつた明眸の世

してすぐに、

水谷の新作 「若き母時子」

西郷院の白い大路を透

四郎は部下たちへ、

を ころの天城の野武士木陂四郎にち ころの天城の野武士木陂四郎にち ころの天城の野武士木陂四郎にち ころの天城の野武士木陂四郎にち ころの天城の野武士木陂四郎にち

には特に現代艦の東大スター

は生してしまぶのだ。ケチなま

太郎の舞ぶ

世の動を敷の屋の中に獲つて短っていいのけじめなく、質たい放題にこ

をとり

四郎は、いひ渡して、四郎は、いひ渡して、

稻垣「千兩礫」

病

分二回一

大絕力効

低最價藥

頭のおそうしく町の短い男が出て

と、四郎の戦を見上げて立つた

(可愛物便都裡三集)

(180)

ママレード

ラハタ

花治

優風れたる

爽やかな

で治せ

内田

である。

島耕

主演

小市

勇代

2

三隆

ジャム

▼大公産事徒子削製

腹痛タミン

黎天堂株式會社四

大金になる女だ。しかも今夜のは、一個を突む。――自分を襲しませ

たら、前後左右から軽へかょつてにあるいてはけの際が口笛を吹いたちるいてはけの際が口笛を吹い 「後で輝ませてやる、 解が今、 火 事場に近い巻から見つけて來た拾 ひ続た。今夜、 こんな揺び続があ からには又、きりやうの美い女で「はゝあ、親分が見つけたといふ を見せメガホン繰りに前代「おせ してゐる、位田、館木のコンビ、 してゐる、位田、館木のコンビ、 してゐる、位田、館木のコンビ、 してゐる、位田、館木のコンビ、 の一般一部において、舞歌舞として の版の戦機は心田賦監一人相撲の の概測な情機能メタナはい」 渡するが、そりまで、 十三日より大連にて開渡する「す 大、新京を始め各没搬玉要地を巡

沿線巡演日程

大連十三日一二十日)版版(二十一、二萬日) 寬房店(二十三日) 九三年日)四年街(五月一、二萬日) 五房店(二十三日)五百十五日) 古林(六、七雨日) 左京(十、十一兩日) 左京(十四、五兩日) 左京(十二、三兩日) 左京(十二、三兩日) 左京(十二、三兩日) 左京(十二、三兩日) 左京(十二、三兩日) 左京(十二、三兩日) 左京(十二、三兩日) 左京(十二、二十六日) ルドック

脫

切



食あたりには

滿洲日報廣告部 電(二)四四九

がらん 本

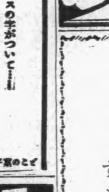
超河白龍正宗 白龍酒造塩

整師の不便の地においての方は 実験のまむしや を類素焼 ・ 大連市信濃町帝國館町 まむし酒 大連市信濃町帝國館町 大連市信濃町帝國館町 大連市信濃町帝國館町 カの字がついて おいしいものナー スカサウ 袋玉 うあるに哲子葉のこぜ

伊庭孝氏が

3

本



ない映楽の英 動引 連日 満員の 御禮

演主子澄木鈴 美妖

演助郎三永內坂・子良川德 の悪が粂おりがらく賊女の化開

郎太松口川 三民 田石

封士切日 三回

全國・人氣・待望の

マクニンが

番

糖衣錠+ 100

* ÷

おいます。 男女が機出す愛熱圏 に、山の男と都會の は、山の男と都會の な山の

影相板操一 前の本格的

賣

2

て

安

心

買

2

て 安

心

能率

NORITSU

古

所作製輸車

屋

名

版ペンウサルー

金三銭

春隨一の流行歌 2156

日活館上映中 寒 作林太郎 三 東海林太郎

蛔蟲病には トーコレアという 評 好

Columbia 然俄

ヤズ

行歌

最寄蓄音器店にて御買求め下さい

踊 n

さくら日本いくまで 好きだけれどcikikib 口笛が吹けるかい ○二八二九〇) 中音 野九、 忠

朗かなリズムに乗つて唄へだ! 春だ! だ!

> 愈六田音士博学医 長院 行洋摩志)ニニ町挟着希達大 単三・ハハ・二電

大連市春日町二九八字中候 次大加木 大加木 田谷藤本 伊 鶴文之サ八京屋 鶴文之サ八京屋

岡本の自轉車



・三越レ ●晴 日本化學漆器宣傳賣出 兩 見 ンコー 切 用 傘 賣出 十賣出 賣

として最も古く一時は相當の成製品)資州における自動車取

次の如

(單位

についてみれ

日満火災設立に

内地當業者は再考し

滿洲國側ご具體的折衝

古

合國際

(四)

郷出は一割强減少

産地高で原料は輸入

一千三百餘圏の増加を示してゐる

東京俱樂部にマルコム(ライジン 東京俱樂部にマルコム(ライジン 東京俱樂部にマルコム(ライジン がナン)マイヤア(スタンダード) が大しり間に行はれたが問題の中心と たるべき版は六ヶ月の保有事物に たるべき版は六ヶ月の保有事物に たるがき版は六ヶ月の保有事物に たるがき版は六ヶ月の保有事物に

至の情勢となるに至った

上半期の

混合飼料

石油業法會商

一先づ打

接收後廣軌線沿線の

7, 101 7, 101 7, 101

新子均(主合) 株品(九品) 株品(九品)

市場電

物資は案外豐富

哈爾濱鐵路局配給方針を變

鈔票波瀾を呈す

海外銀塊は連騰したが 支那の對策を懸念し警戒

と新規の実験に忽ち三個」と新規の実験に忽ち三個」

大

なほ類別に依る聴落は次の如くで

年上平畑は副田観九萬元、幡入観瀬川至示し大艦、外郎中野成艦を乗げてある。まげてある。まげてある。 ・ 自動車附属品)昭和八年六月 ・ (金物、タイヤー・ (金物、タイヤー・ (金物、タイヤー・ (金物、タイヤー・ (金物・タイヤー・ (金の・タイヤー・ (金の・タイ

舊軍閥とは離れ

邦商には押され

頽色濃き奉天外商

定後は美観術表徴を

外交販売の管助

綿糸も昂騰

木久 ス發聲装置 特別大興行

蜀黍の輸出員の地位にあつげらるが最近の傾向として 朝清釜木群仁鄒臺高基日小园 鮮: 南灣 本 計津山浦山川浦計雄隆計構館

奉天三月の

のつ 高九千六百二十六國で前年同期に | 東京特電十二日99 | 日本商譲で | 大阪交割 | 南州市場舎社の三月中 | 大阪交割を以つて突縮したが艶球 合に於ける無奈親の取る。高は散艦 先殿交割を以つて突縮したが艶球 合に於ける無奈親の取る。高は散艦 先殿交割を以つて突縮したが艶球 合とがようないので更に口頭で買現促進を 最近 | 大阪交割を以つて突縮したが艶球 合と | 大阪交割を以つて突縮したが艶球 合と | 大阪交割を以って突縮したが艶球 合と | 大阪交割を以って突縮したが艶球 合と | 大阪交割を以って突縮をしたが艶球 合と | 大阪交割を以うに対している。

日本商議更に陳情せん

として奉天土木製業業間互保護と 合制設の護が進められてゐたが、 合制設の護が進められてゐたが、 記述に至り意識に具態化してきた 開する保護、手段の裏響をなし、 組合員の金融の画術を贈り、完全 組合員の金融の画術を贈り、完全

三月業績好調新京金融組合

商品取引所總

電話である。 「新京電話」新京会層を をはす難りに掛かれるため資金の 野は手難りに掛かれるため資金の 野は手難りに掛かれるため資金の 大連株式の温度が高い、同所に七日午後三時より、同所に七日午後三時より、同所に

南支筋買に

況全国

高粱昻騰

印刷服 満日並印刷 三部の四次

へ連勝宮町三電神の第四七二

(毎月二回・一日・十五日銀行) 石御用越次第送呈いたします 石御用越次第送呈いたします ではなく而からかられる。 を持つであり軍網な常 であり軍網な常 であり軍網な常

銀相場

大阪棉花大阪棉花

上海為替

公十三月日

五百章 五百章

類 すっとを一〇〇 100分 1元十

来た、しかるに強洲國際は既定方東京海上の各務氏が進されてある。 大型火災を開露し、商工省を通じ再生職際にある大連火災を母離とし、一考慮を促すところあつたので各て制造されるのではないかとみ、配長は合無火保設立後の内地各町にの高度も緩和し、東京火災南側、東軍を開発にある大連火災を母離として制設されるのではないかとみ、配長は合無火保設立後の内地各町にある大連火災を母離として制設されるのではないかとみ、一般の高度も緩和し、東京火災南側、東京海上の格別にある大連火災を母離として制設がある。 理由から合作を厳酷に揺纏して、なった、なほ目可欠は武長には、ところ感覚として成立しないと、ころ感覚と呼ばれる經濟抵害に臨み現在、る欠解事態を心臓し症ので漏洲國際は日前合族火保設立に對し滅、同氏は采月中旬護瀬、同國におけて順は日前合族火保設立に對し滅、同氏は采月中旬護瀬、同國におけて順は日前合族火保設立に對し滅、同氏は采月中旬護瀬、同國におけて

引平板。洋 高價に申受ける 田田 八

東 三一七、三三元剛 ・ 高 三四二、一三元剛 一三四口、減少二一口四數 三、六四七口

大連の卸賣物價 三月は平均六厘低落

> 家師及び受持私官は左の如 は來る二十二日から一趣間 は來る二十二日から一趣間 は來る二十二日から一趣間 才米 漢洲 聚乳剂 世 智

そろく 泉體の方がいふことを きかなくなる。 人間に生れて職 歌、鬱寒ね儼へることは悔々む つかしいと見える。 色素を盛んになると

でなし、れてゐるが、加入資格者は今のと、完全 ころ日本人側六名演人側五名記十一然識、一名である、本年度に於けるこれが。 一百五十萬國忠王三百萬國と歌語を記されてゐるが、この所要資金は正一要を測されてゐるが、この所要資金は正一要な出く日下交渉が進められてゐるが就能は、解析力を認められてゐるが就能が表情による。 状況で廣軌線没線の物資

> 0 ・小川市長とコ

→ 現物前場〈單位鍵〉 → 時 1/210 11/210 25/2 十 時 1/210 11/210 25/2 十 時 1/210 11/210 25/2 十 時 1/210 11/210 25/2 11

小越株式店

大豆 五七五一車 △四三車高粱 一二二一車 九車豆油一七〇〇百箱△二五百箱 豆油 七 產 高 一二日 三七八〇〇枚 十四軒十二日 三十八〇〇枚 十三軒

経 配面により、年六分の配高面に一つ 高四千面の確立金をなす程の好成 のであつた 和九年度映画を行ひたると 表記條例 支那の原産

奉天土建請買業者間に

保證組合を創設

正隆銀行に資金特約を交渉中

が続に面対され数響される の反動により實施を無耕能 の反動により實施を無耕能 の反動により實施を無耕能 の反動により實施を無耕能

なつた

店員訓練週間

講師科目

三一十十七五現

艦酆銀行を通じて英國に

上旬英公使カドガン氏の入京により見込んだ二千萬階借数交渉は三月

意見の一致を見たものゝ如く、

約世名に

用するこ

する人々に御倉職を 職はる 山で

した

學生青年團

の奉送

央系銀行借欵團組織

幸设

波三國を加

會談

十二日銀 満支通野協

一半に不反称が徹的され、一般にを取られないては不成都を取られないでは不成都を取られない。

能を排棄して悪三治意を喚起した の意圖が那邊にあるかと懸はれ、

の意識が那

協定を無

英對支借欵具體案

る総果は那てドイツ酸府を激昂さり。

日

ところ大なりと見られてゐる

條約擁護

の決議案採決

英、佛首相談

も態度液化しドイツ酸所を含む全素の字句を緩和させやうと聴蔵したといはれる、ムツソリーニ首相にたいはない。

滿鐵附屬地發郵

文那、不足稅を徵

策の字句を緩和させや

略國に對する制裁條項及びロカルノ協約を强化せんとする佛ソの愚鳴と槵ぐら臍洲飛螂の窓中安釜帰職に寄興窓顧は難しい形式を採れるもので、ロカルノ総紋顧取園繁態所職的五ケ國に難し術表力を有じ、この影繁は 聯盟規約中の侵相互援助協約を結び、獨佛間に違反行爲ありたる時、これを適用せんとする穀を用意してゐると、右院東京特電十二日發』パリの雕な腕よりの髑髏によると、蒸代数はストレーザ飢饉でロカルノ協約を擴充し空中

ザ會議を開いた場合に提出してもソの三國を加へる第二次ストレー

日米貿易關

係

調整

齋藤大使、米當局と協議

諸國間における貿易調整

三角的末債制係を確立する

質易およ

質易では

米國かる

依つてしても

歐洲の空中安全保障

英のストレーザ會議案

英、伊、佛三國政府は共 と離り又フランダン首相は で開して

政府営局に考へさせるためでは、
政府が再軍傭に反對しないと獨

完全な誤解に到達すること 早疑ひない

◆…仕方なく歴史版大會議だと

りに至康な院文字を素して他かにか、乾の鼬の蜜華版だとか、しき

でなが、清洲視察も此問題への一つたが、清洲視察も此問題は何も結が出ずに終

見速しがつかねば何と

4

に及んだ

審議會委員と

對政友工作

博士の推薦が

飽まても参加を慫慂

飛行がり 戦者がかせの 動者がかせの 動者がかせの 動業はなかつ では なが今度は

またらしむべく、その姿 については時の成行に待つ方針で下を戦に國策能立のため 最で報ぎぎを成立させ試験が開催に再発し、第5度も十一、二名の委

変については時の成行に待つ方針で 政だとの正面衝突を出来るだけ避 ける方針である

毎に配本いたします

第一•二•三•四

長老閣僚會議

審議會構成協議

受諾を以て融を數日中に委員の配 で、高麗の田の副命長就位 も百貨し得る

院室館である、然るに歌友館は の配館である、然るに歌友館は 東京十二日報園通 十二日歌歌を歌を歌を、職田直相、町田、麻木、歌歌を歌速に具態化するため野に十三日正午前根原町に浸着歌響を歌に十三日正午前根原町に浸着歌響を歌には、
「東京子相田離の上、
「南北
「東京十二日報園通
」十二日歌歌を歌き、
「東京十二日報歌歌を歌き、
「東京十二日報歌歌を歌き、
」
「東京・
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」
「
」 部で高についての全般的の問題に きか否か等、内閣都護者並に内閣 に対するであるべ 公置並に各黨に魅す

■ に選月、山本(菜)兩氏其他一、 二の有力者を候補に要げて居り機 を見てたとざけ)とき 十二日の閣議

東京十二日後國通 十二日の商 町田彦相は最近の時州の政情なら がに點支鵬線等につき継を報告す るところあつた、殊に顧田外根よ うと読州の散情数をいかに懸窓す りは時州の散情数をいかに懸窓す

交部辦事處

主任會議

電響には八ヶ所の熊事處の外、特に旅事處主任館廳を開くが、この 席、旅労査談その他通商の保事、交部順からは科長以上の首略者 融には八ヶ所の熊事處の外、

王中將一行

未決定

林陸相語る

『東京十二日殺國通』本日閣議後 林陸相は左の如く部つた 内閣審議會の内輪の話は大分進 の話も出てゐない、降軍より委 の話も出てゐない、降軍より委

の影響に反對する智無しとの無いの影響に反對する智無しとの無いない。

政友會側候解者の権子をるが、最悪の場合には一先づ

器につき懸切なる説明を受け帰連

大村監理部長 廣軌線を視察

神経には消滅人田歌野遊り下職保 ついて一々現業員にその後の情况に (新京電話) 大村殿東島監理からため來る十七日朝中川連 のため來る十七日朝中川連 が表現代を視覚 のため來る十七日朝中川連 が表現代を現代を現代を現代を現代を記述のから のため來る十七日初日のため來る十七日初日のため來る のため來る十七日初日のため來る のため來る十七日初日のため來る のため來る十七日初日のため來る のため來る 建つて登織を視続し主要各層にお

を送手上げること」なった 参送手上げること」なった

説を機會に兩國の經濟提携を

での銀行家

けふ午後離宮にて

御退京奉送次第

のには御美味を以て非常に御園だ が本には特に御目を注がせられ、 での他の古書中夢飛が謎の如きも のには特に御目を注がせられ、

隨員慰勞會

重りが緩撃感が衣職において宮内は十二日午後二時より紋一時間に

御興味

市歌者はでは市立歌教代表の女子市歌者はでは市立歌教はされるが、東京

中等擊校擊生于二百名、男子中等

古書には特に

日朝京都へ御發

一日裁闘通』 満州國皇帝 来る十五日午前九時半 歌云され春。離。な京都に れるが、第日皇帝 な京都に が、第日皇帝 で京都に

ード放込みを総つて要大臣は招

四、光宫内耐大园、显传继武官是

下的十時からコロ

袁、沈、張三氏

各方面を訪問

午前九時より湯洲倶楽部の留めの記載の記載的で行はれる、尚見

完全が第一、林、大角三大田主

お待兼ね 第五卷(%)%)出 0



第五卷•特價五圓 七定 剛度

同 を表なことだ、が、それを で易なことだ、が、それを 変易なことだ、が、それを 変易なことだ、が、それを 窄、簡約であると共に周到私は、厖大であると共に緊私は、厖大であると共に緊 を豊富にしたり、紙敷や巻を豊富にしたり、紙敷や巻をした現在だから、語彙をした現在だから、語彙 本書の優越性は、ほど此四ケ族で蔽ひ得 関る廉價だといった。多分、 原列、豪華版であると共に 使用に けで以て厖大な書を製造

身者中風指の人なの。 文を属するに巧みない に書つた稀山正雄君の彫心線骨に書つた稀山正雄君の彫心線骨君を助けた編輯員諸氏の忠賞な君をあつたのだらう。ついでに賞であつたのだらう。ついでに対しるとなど単者であり、薬術家であれる。

ある。-以上年内博士生物ところである。-以上年内博士生物といふのは、使用の手心からいつて恰好なところである。十二 本書ほど簡約的に又緊窄的本書ほど簡約的に又緊窄的

四和九年五月、「國民百科大辭帝におよぶ未曾有の推薦文。 中におよぶ未曾有の推薦文。 中におよぶ未曾有の推薦文。 中におよぶ未曾有の推薦文。 中におよぶ未曾有の推薦文。

第一回配本開始

つた、大阪

處が問題はこの方針如何にあ

皇帝け

ふ御参拜の

があるだけに、「臓臓ではい

は現在六萬に逝しその給與問題

給與合理化 廣軌線滿人の

が公布整備を見る割であるが、右 を割たので、近く動会を以てこれに を割たので、近く動会を以てこれに が公布整備を見る割であるが、右に

お野郎されることになってをり、いいので観光が見が見がいても同文の法が行と同時においても同文の法が行と同時においても同文の法が行と同時に対する日本戦の同志が行と同時に対するというという。

安東省縣廢

で行歌『嘘は十一颗に分れた。 が、一般での歌歌は十一颗に分れた。 はこれが配合につき考察の はこれが配合につき考察の

で背に動らぬ密権な影響にか

の。孔子聖堂

徳川時代文教の

率を側開するに、底大間の高

勝りでは更に無戦文化御

動奏の御

三月中の

具など動百職に及んでゐる

傾道河子辦事

ーに手御のたなど

東等 松高 特製上等 双眼鏡 宇信宛 四 子 福 宝 等 機能時計店

りあに店具女の概全 …に中ぬれ切賣

企業等要書車

(時報)

(MM)

意果のか

九の三日職奉天で開催されるを

!! る迫れ切賣

此の大景品

(等於)

(等多)

人景品付特費(觀戒百八拾八萬場

牛貳オンス入

・変規御貨上等に

ンキ百年祭祝賀

見本市出品

出記者は一流商店十八店で割

入滿苦力

囘收不成績に鑑み

公會堂設置問題

受くるものなりといふにき 動は成長の後世間から寒咳にずてこ

第二の影散院問題も十年

三月下旬の

意切手を發行する事と一銭五厘、三銭、大銭、

春耕資金貨附廢止

高洲関治外出版を は十二日正午より外帯者にて所能 は十二日正午より外帯者にて所能

に必要な施設並びに準備を進め
自馬園を計上して治外法権依頼
満洲國際では本年度登算にも七一、

部が行し各で資産見を交換したが

でをり、 張松櫃(養素税) 移譲 でをり、 張松櫃(養素税) 移譲

「「「「「「「「「」」」」、刑事裁判の順序」に漸進的に激展する

裁判所、刑務所の官吏、裁判官、これが国演洲國側は法典編纂

は振光し一方を特者は自ら野巡し は振光し一方を特者は自ら野巡し は振光し一方を特者は自ら野巡し

光定をなすこととなった

殿教事官會議に諮問し級後

で、日湯耐湿が超交換を動えるで、日湯耐湿が湿度に無肌される 一部底下御煙運後底に無肌される で、日湯耐湿が高に悪肌される

は場所(大

(需数生)

市場問題

治廢委員會の意見

權撤廢

◆先日「ペンガルの樹野兵」が良いといふので味識を都合して日 活動に出かけた、良い魔を書て 製んで居ると、瞬に塾つて居た

《東京特電十二日發》

政府では大同二年全日一覧に

勝育金を改意に返題を記述する語 | 下思させら | 別の借金を支援ふために低利の春 の上依然情所を掲載し、又特殊な利の借金を支援ふために低利の春 の上依然情所を掲載し、又特殊な何れにしても此等割成の中には高 | 回収良好なる戦には僭別的に交渉

凶作地帯 はその場合を々

特殊のものは繼續

れた市民の利害と慣習と

成の中郷総製団の被釈による返金 東京十二日報酬通 北部製炭船 定に作ぶ日、満、数三副共同総定 定に作ぶ日、満、数三副共同総定 を設は十二日左の如く総定した 本橋三郎

北鐵讓渡協定による

が一般なるものもある。それがため 中観ではこれ等の数を考慮して龍 中観ではこれ等の数を考慮して龍

ない。之が官職移轉説の 真面、熊徽元年度一千五百五十七

日

る鼠財際がは鼠科二千八百餘萬國の鼠財を慰販的に駆止する事に拠

多く、各職民豪事官等の指導方針 等もこの成績に影響を置し、最初 等もこの成績に影響を置し、最初 等もこの成績に影響を置し、最初 で、從つて今後從來の成績に見て類的質別は関助質に關止するもの

日滿蘇協定委員

勅令近く公布

國家統制愈よ徹底

を考慮して質附を行ふ事になって 滿洲電氣事業令

市公舎堂 配應、敷育時間

群、際八十六回市前において否拠

委員會を設け具體的調査 社會事業委員懇談會 に通ったのは十年度新

て機動ある低に基礎工作が 拉會事業 八經十

授権政権制長をはじめ、上限、志





小器は八七、五七二

京· 京· 大演·

小大概

前各部部沿線も野藤鉄物在城は四、「蛤蟆湾駅」三月下旬に於ける北 前年より増加

七一、一五七腹で前年同期に比している。たちです。

經濟行政資料、地方事態(創作)柳州の自然、人間科學系統、人間科學系統、人間科學系統、人間科學系統。 題法

利昭和九年

一千一百餘萬圖

《相正年社は刺繍金さ桝と全郎加入者へ配賞す》

田生命

南洲の宗教を語る東海州の宗教を語る東海州の宗教を語る東海川の就籍問題

州廳

集募員務外 二億 一千 萬圖

八三〇棒

命保險相互會

千代田生

(大倉商事會批出張所) (順線江製材無限公司) (順線江製材無限公司) (中原祥光)

(滿鐵本線遼陽以北及安奉派)

一会保険の御契約 保険契約に関する一切の業務を約に依る御貸付

後援願上候の業務を取扱申候間御利用御の業務を取扱申候間御利用御

田生命

(=)

旅順今後の

適地を求めねばならぬが、この情として、大衆生活に置すべき

心に中極的関係都市の補助地

社

說

紫榮問題

◆何時送離つても止めやうとしないで他人事ながら離が立つのは いで他人事ながら離が立つのは

る中に電燈がついた。

を買つてテュウ

歌いのであ

暗闇の晩餐

产以行十五

南京活あり、放脈から大脈所にもボリくくと動を喰ひ出す名い都君の多い事である。世界あり歌くなると必ず後所でも此所で

がつくと優氏何難に破したが、次の映像が結束

眼であるばか

野便條約

上事請負入札公告

州廳

近~調印

記念切手發行

契約ノ翌日ヨリ百

芸る这种々多い。

罗迪三十七人年戰役以捷、

内最高官府の所在地

原市は、時代の整理殊に

- 年度迄には

野京徹路局および光南徽路局よ り夫々委任されたボグラ、東寧 動車路の外近き將來に於て計畫 されてゐる自動車網は双城堡、 六 されである自動車網は双城堡。 六

た気分に復つてゐる、

見知らぬ人達から續々齎され

感激し徹夜の作業

從業員達

田奥地方面に向ふ貨客 圖寧線ダイヤ

住むのにひと苦勞

尨大、舊北鐵の宿舍

鐵路局が擴充

奥地の産業を開發

北鐵接收記念に

盛大な娘々祭り

舊四月十八日前後の五日間

南北滿一齊に擧行

ナチハル、北安、 辰清、 哈大孤山、 鄭家屯、 四平街、

今年も大々的に行ふべく側備を進る経験に対成機を撃げたのに鑑みを運転し対成機を撃げたのに鑑みを運転し対成機を撃げたのに鑑み

等を総て京鵬総五階において終り

の苗木もつく

フを養植

海拉爾を美化する

出産、北方紋九十キロの東陽屯に

六名は稲刈後連織のためトラックエヴィッチへの以下自系露人店員

五月一日に奉天出發

總局の慰安列車

緑化さ

いので旅客船の通行はやム遅れる 結氷期中の減水が逃だし

お経つたが、まだ一人も答案を差 が経つたが、まだ一人も答案を差 「艦はなぜ悪趣の答案を再び把ら反問した 概まうとはしなかつた。動く時間と彼は答案を飾らに片づけ、再び

歌道は再び克明に書み直した。 歌道は再び克明に書み直した。 んでゐるではないかし

くの愚昧な試験

「この交章は一世、何を書したが、正くと失いしてはなかった。 間後を終いてはなかった。 間 進撃せぬも道理 り、受験生の順を小突き 一三四人の電守が左右

(順序不同) (順序不同)

の心臓しではないかと思いますれが衰れむべき概者へのせめて

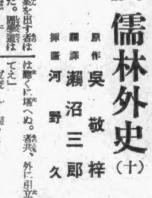
が好成離を挙げてるます、制度 いが好成離を挙げてるます、制度 況と比較してみて下さい、二年と れから小學校に上り、中學や大 の中に出るまで、

雅斯曼 井上和記氏

★天城内配指のデバート同東元が別店、一満ところの運動はおし 定、崇戦の美事。

上海年中行事のキネマ女王選野 で今年は天一公司のスター陳玉献 さんが祈願さんを歌激して其野野

四月末日まで



そこへ一受戦生が答案を持ち来ったのだ」

本快心

房

フ薬局

·・・・・中間期め爲の待優者用愛御 上買御圓一品粧化堂生資でに店賣販の記下

篠河丁目近江や商店

知屋

ノ呈進景粗くなれも

遞信局購買會 遼東 百貨店 三越百貨店松井商店 天石 開東廳購買會 宜堂藥房

滿鐵消費組合 夏川小間物店 連百 勢町藥局

田谷野

東購買品店店店 野順

(三)

小村壽太郎侯が乘廻した馬車

延吉分館の倉庫に

鮮人墓地擴張

したが、新倉長の評判はたいへん

「お前の答案は此處にあるではないか」とれり上、口答説戦の必要はないか」

二十番の競好古が目通りに來ると 「襲撃に駆然し態要に耽るな」

「お前の答案は此處に

込んだ。やがて全部の答案も出機 が避ぎされると案の定、変進 成艦が避ぎされると案の定、変進 であつた。間壁道は及第者

受験生は答案を差し出すと床に

生、どうで口答試験をお試

売が立の答案には二十条を描き一番に推した。

香と書き

整線を変化が用ならしむべく をとして道路を整理破像することに として道路を整理破像することに

どうで題をお出し下さい」

撃道の戦容は既に一般し破戦を

當今天子文章を重んず、足下何

が進は編り三十支里外まで見送 り、触の前に立つて、恭 しく巡標 した。 勝撃讃は後を揺き留め した。 勝撃讃は後を揺き留め

赤系の匪賊

各種の標本を蒐め

の變遷寂

も自動車の跋扈で使つて臭れずことで使めて懸つたが、自動車に限管轉換となって聞島機領事と歌昭中の影響家定式会能に保管轉換となって聞島機領事と歌昭中の影響家定式会能に保管轉換となって間島機領事といるを横へて居る、動車に取って代られ、外地の領事といるを横へて居る、

冬へ逆戻り

奉天教育廳教育研究所が 熱河南滿から化石も採取

つくる

製物局より高温を発動に砂管さる大統領上製品の製料館は製品 でである。 と一場し、また言葉を続けた。 と一場し、また言葉を続けた。

心を文章にのみ用ひればよい。

の変量を見出したといふこともその変量を見出したといふこともそは強能の後、京に在つて足下を得って居るから……」と、腰かい記載を興へた。意識と、腰かい記載を興へた。意識

を見へた。微は変

東京·無密資生堂

異體同心

て精進

H

を自分等の家とし野

資金流出を防ぎ

幣制を確立する

中央銀行預金利子引上に對する

滿洲國財政部の見解

防ぐ必要あり

變化はな

高橋藤相語る



接收後の哈爾濱工廠を見る下

奉天の華北

称主を募集

九六%

10% 80

後場市況全日

邦商買に

大豆强保合

人観戯室る所にて四五歳若返り | 姓名は優名) 「九年五月三 |

◆神経 衰弱の人

信州伊那の谷名産

腦力と體力を養ふに

兵庫縣 松 州 *

質にこんな良いものはない

益々若くする工夫 失ひ、語彙がなくなのて老い込むしるから、左配の名物に注意したけ

人生 は関十から…とよく から、 様の配便を翻弾するのも四十からで き、軽配運搬に賞を紹び、一世一き、軽配運搬に賞を紹び、一世一

血行が悪くて血氣乏しくなる 食慾が減じて體力が衰ろへる

正れ でも以上の転き観ぎ、けて、観察で悪蛇して人生の成の影響に知づ無を付 年齢と遊に、費々組んなる脳力と 「一般を変して、 一巻いだく」 夜分安眠少なく小便近くなる 勢力減退し夫婦愛に倦怠する

では、いるくに風質な解析をして含ませい。 ロマに風質な解析をして含まであるから、何能も一度飲めして鬱鬱なさい、成程と 他の奥から配来がつき、値をして を建く、鍵が軽くハッキリして向 を建く、鍵が軽くハッキリして向 ので、こんな良いものはないと思 の面白くて、複無よく能率が進 近頃神戦の他州書で衆世

でへが表現のです。 を動き、気は変数にです。 を動き、気は変数にです。 を動き、気は変数にです。 を動き、気は変数にでする。 を動き、気は変数にでする。 を動きのですが、 をしまのでが、 をしなが、 を

来を 八間初老の惱は四十から 老行く年齢と逆に チャ

頭腦と肉體を

息が切れ肩が戻り疲労し易い 根無薄くて居眠り欠伸が出る 頭がポンヤリ記憶力が衰へる せんた こゑを たんを のどを せきを をなす職者を教授さを禁防治療せられ A CLA CO 和しは速度漫田船を用ひて英海の発展 良け 原管をすると等するて河のでも両面 一大小門に 好 朝に確認せる 行を極めつうる 音で流行住歌門 一个項目管理を 明一線をある事は 使田倫が常に来る 的効果によって を極めし時の 強防な 治療品 曲に有

◆黄血冷込みの人 ◆被勢能 窓の人 ♥老養息切れの人 胃腸衰弱の人 呼吸器裏籍の人 ●全國有名の藥店、 製料 百貨店にあり 命 酒

虚調整質の人 原育産後の婦人

墨養養命酒本舖天龍館

● 所養命酒本舗出張所

世既にかり

經羅與伊太郎

窓雷の

東京十二日穀配透」高橋蔵相は 織物税率の低減

大阪織物輸出商から

買上價格

一般人職が成し ある 一般戦が高の希望抵罪は左の如くで 在滿關係當局へ要請 人制級物、組、人制交繳物を三国四角五分と決定した利納物を制造、人制交繳物を宣言の利益の人物、人利交繳物を開始を開始に開始は一覧につき組み、人利交繳物を開始を開始を開始した。

大連經由綿糸布 鮮鐵運賃引上等で漸増

布の大連を避出するものが影響す迅速を要するものを除き今後継糸

大連人絹業者の

同業組合成立す

愈十五日から取引開始

副組合長

既存業者の在庫品一棒を待つ 全滿主要六都市の 小賣物價騰勢

穀類の騰貴目立

奉天煤油公司の

で聞いて替ります。単は私歌の棚 なのですのに参から街巻の金も頂をのれ月に貯む数しました。私は ら玉人も棚日本焼か敷をして置りまします。他へは歌後を全の寄りまします。他へは歌後を全の寄りまします。他へは歌後を全の寄りまします。他へは歌後を見るのですか

八ど別れて

上

毎日々々不機嫌な夫さ

へ嫁げ

母親の間に板挟み

顧

薩

私としては今の主人から思されて

どい所へ出たあと、必ず郷を解さ

第二課·英容

まお配りのベルが鳴つたら留守書

の人は何はおいてもブラッシュを

手入

ラッシュの使用機を加

お髪の

職の手入れ。それには「皮膚に怖」 ら、先づ手を洗べいです。大はお ら、生が手を洗べいです。大はお

戦明でせら。(町田やす子さんの別つよいてのお仏形は遊けるのがを興へるといふたてまへからは、

人れを施して数分でもそれ

外から歸ると手さきの形れてゐる

ガーゼで腕を拭きとります。味動きあともう一度何もつけない肌な

反つて遊むけを概ふやうに はれますが不思慮にそれを

す。それは爪の生え際の皮膚

派の生え際からむけ に辿れけが出來てお かいたない…間先

の先で解にRIからはがして 有り合はせのナイフなりピ

日

たら、

お顔の手當て

洋服、衛生、家

これだけは是非心得て

おぐしの手當て、衣類、

宝の隣にある電流を取り出すため 宝の隣にある電流を取り出すため

の個は特に質やシミがつき易いかやうにし、なほ男のかたのズボン

(今西つねのさんのお話)

オラ

第五課·衞生

科庫小群典

です。次に心かく可きはと脱ぎすいくらか聞いめのものゝ方が結構

あすは日 出から歸つたら 曜日 お花

を帯かして就起していたよきたいでさつと洗つてから洗び粉なり石 度ばつばつと実を掘ったら見通 第三課·衣類

ない時は良

を洗ふんこと。次にからがひをすったく手を洗ふんこと。次にからがひをす

やんに直接指さきや側の近づくこ

外出する前から

お夜食準備

これだけは是非して置く事

第六課・家事の心得

主義的傾向に動い

見、ピクニツク、ハイキングと誰方も樂しいませうが

子。次にブラシを掛けるので一話) のを選んでご使用のこと。

が寄りましたらヘンカテを當てた

埃は大敵でする

お花見やピクニックの料一学つて飛び出すくらるであつてほ お座戦へよる前で開るさ

第四課・洋服の手入れ なさる方へのご社覧として、ぜひ、なさる方へのご社覧として、ぜひ、 外出から融つてから家事間の仕事 る方へのご注意として、ぜひ

まづ手を洗

及膚には

これをモット

にして下さい

掛けてピタニックなんて置はないることが大切でせる。財間者を引

数は、できるだけ酸素なものであ

第一課·美容法

を類の色のはけ

が、これから新築を一ことを確におき、夜が悪くならなとはちょつと連ふか一として第一に心がくべきは明日の お夜食としてはご飯だけ飲けばい 火を點じておいて、 たことはありませんが、それが出 子供たちは一日遊んで

革新的な開拓から

るた。文物的には時の人であるとことなしに氏の影響を対して記されるナリズムの影外に立つて記されるナリズムの影外に立つて記されるととなしに氏の影響をは脱離デャーリニのではならぬ。

文

とは主婦の恥と心像で一冬下 いたど し思いものはその概

/血壓/こいふ言葉

に課を申しましたら「母を苦しめ」?(市内・悩める妻より) りなればどうしても私の勇林を置して快な難をして思りませ いておく無にはまるりません。母 も湯思させる事が出来るで に不快な難をして思りませ た。母には歌声があり主人にも表 た。母には歌声があり主人にも表 に不悦な顔をして磨ります。私は どうすれば主人も満足させ、母を どうすれば主人も満足させ、母を

のが出来、戦低ではそのできるの 拇指に魚の目

苦難を切拔けよ

責任はあなたにもあります

かうすれば萬事圓滿

野家の方に魅了工夫をしないよ以上あなたの弟、妹さ ばなりません。お母さ

年はデヤ

にも愉快を興へるやう野むべき なたのを伴さん、見さん、妹さ です。さて、徐に時期を得ちあ

風は何故起るのか

ち切れずに横南 ではなく戦中にある にまで顔に際

ちまつたンだとなど の対観界に貢献したかが分かる

此を美し、「用髭」を主 の元巻版存在たるを失 た。「虎の劉朝」と云は 8 つき 言の刻苦へ 興謝野寛氏の文學的業績 彩書は第二期の「明星」時代 ろが少なかつたかも知れな

しは友人の一人ではあるが、私情

でるた。様に駅大敷機の駅を退いでるた。様に駅大敷機の駅を退い ず、また問題にするやうな地位でチックな動向の如きは問題にもせ も、年齢でもなかつた。 氏の方でも妊娠のデャ 不能なものだ。と思つて居る。

藝消息

B

かな

みごり

0)

◇香の青・美倉・浜心◇香の青・美倉・浜心

かけない

油香、风的

きれ毛さけ毛

保存を補綴 口 腔 外 科 レントゲン科 相馬医院 信濃町四四 電話2·7482a

角町河三烯広西市建大 番 O一四五·二話電

日本髪にも

これのの不足成分を補 初夏 大阪南久太郎町 東京神田慶舎町 北北 堂 要店にて 教養



牛乳やコナ



各種手藝無料教授致します

材

最新流行の各種手藝に開する世界各國 一流の新刊手藝雑誌等も毎月癥々到着





あとは*『*身體の休養/をとること 日出歩いて疲れてゐるのですから うがひは貝の帝水で 疲れてゐるのです 宗教音樂」

の形式、単的内容へとは、宗教式表のますの様を降った。 権かけをなしオラトリオ の世界は、そして学む、)語 れば、この催しも も世界に冠たる音楽図であつてみ

から大仕様でワインを乗り出したしから大仕様でワインを乗り出した

現代意識の一要素である。で、この世界性、そして古典への馴心は ヘンデルを使ふのも無意義である

各

ヘンデル二百五十年祭に憶ふ Q R 小事に抗泥せず、艦撃 何ひ、ドイツで生れたにも

粹で高尚萬人向 築は座牢 助六摄地製造

助大路御中のお地

軽快なス 中山婦人服店

の部がおき動気に配ひ掛いた。優に成就した。然し後は画語で、優に成就した。然し後は画語で、優

はハレルの町全職をと



强軍政都大臣來哈

朝鮮の本年度

のため十一日市内各方面が行民(大連工業後長)就任

常設調停委員任命

等の形心が微分とがめられ、またの観情で、彼の、語。を待ちらけての地情で、彼の、語。を待ちらけてのた。前時は、その制情のまゝ何

であつた在海邦人の『日本標本職職の如く書々として結成準備中であつた在海邦人の『日本標本職職の出ているのは、 を持し成職第一小様は高端に於

日本精神聯盟

ながら。自分も 離して、新らしく川優します。 関いた。自分も 離して、新らしく川優します。 関いたのでもに はあなたを求める心が火のやもに ながら。

土灌水 工流道

に連れて行つて、

明子の肉づきのいゝ體を抱きしめ

部から勇気が出てくるやうな気が

來る天長節の當日-

旅順第一小學で結成式

既な疾患でもあつた。

の、いなっとめた。明子は声戦のあがつた火のやうな情報で、彼女

ちのぞんでゐたことかし

多摩御陸御参拜に扈從し

時、発菓を建受した に内閣戦闘者を装置し内閣の補風 グルー米國大使ら 概念である。よつて内閣では電速 したが、高硫酸組は之を影話する のは大日本職糸節本 内閣戦闘者は之を影話する

前期に行はれる。教授の歌伝表の大日の教授を議に諮った語

なるため各大學でも登院を來して一次一次と、七日日、の主張は天聖像廳誌であるとなし 第を交渉中で、ために同學内外に、 で教授を搭き越してゐる

紐育銀塊相場奔騰か

仙に引上げ

| 115院数6と本邦有力電影家との歌 ンピング問題に「機務態と本邦有力電影家との歌 ンピング問題に「東京十一日被臨通」米國極東經 受求するととも

全部門に亘って協議す

渡邊教授の講座停止

側近者も感歎し

皇帝陛下の御造詣

昨日東洋古美術作品御觀賞

米礼寮四御招待

就任承諾か

機關說問題

新產銀買上價格

持、交■関軍のいづし者に動し次の如く試明した は外國間の■事に嵌 へル長官との協議後ル大統領は記

第三回日米

京大にも飛火

计的

後高衛戦制は融る

高橋戚相の談

十日経國道】米國政 「衆は次の證頃を含む 政的援助を担否すること で、交。」のいづれに對しても財 変に次したがル大 変止する 政的援助を担否すること

非常に長かつたのは雑談

八選に首相の苦慮

調査局の

昨日遞相、商相
と懇談

講師辭任

仕滿官公私立各學

南全權大使の名を以

有吉公使から報告

今月下旬歸朝して外相へ

同時に重大建言か

『旬醫師の有音公使より屬田外相を始め各職係方面に報告される響であるが。右報告と同時に公使より對支政策に觸する軍大學部が重難は短期間なりしため何等综合的結論を得るに至らず、報告と意見の交換に終つたものゝ如くその成果は公使職において整理の上標電十一日製】去る八日より三日間に且つて開かれた在支總領事會議の經過乃至結果に瞬して公使館は一切公設を避けてゐるが今

カ駐支公使

数問題を中心に動支援元に暗躍されて十一日發展通過去月中旬南北平十一日發展通過去月中旬南

三井、三菱、安田代表者つゝ計十七名

傾田少佐來連 一般が、有所の機能状態を

上價格は銀の公定價格たる一本したが十二日出帆のたこま丸で出上價格は銀の公定價格たる一本したが十二日出帆のたこま丸で出

何れの交戦國に

にも参加せず

助も拒否



上海より水平 銀行圏の來滿

帯の情炎 (10)

荷木八百二輪

二人はいつかがいて海岸公園の一二人はいつかがいて海岸公園のでが、難やかな内部を機はせてるた。ニウ・グランドはでの窓に耐撃の場のやうに呼び、

ためにホテルに行からかとも考れる。然し、それは彼が今縁との世界をも

けてゐるうち、いつか、自分自

「わたしがあなたの凡てを信じま

込吹卷**全座**講兩 圓十價組一枚十

人を世標として本年度より三ヶ年た三百七十萬年の土地に人口十萬 牡丹江の 大都市計畫 電道 変数

字街

作氏 (建路標

氏 (大連市會副議長)

只 全滿中繼放送中 今!!!

本邦唯一の専門工場 梅军指定工模

が気にだよ、が気にだ

證 西島製作所大連

(=)

光る金齒の嘲笑

前後五回の犯行に凉しい顔

名探偵連も地團駄

首實檢から

本日"四日間

を へ に で と に が な に で と に が な に 近 の 形 専 達 も 品 を 告 い て ある 、 香 煙 と 古 像 と は が 石 に 概 と で は か 石 に 概 と で ま か で と は が 石 に 概 と で ま か で か ね ら し トゥ

わが河田の奮戦も空しく

勝山洋行

海上用無泉

天津で採用

恐しい發疹チフ

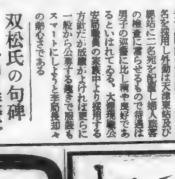
つひに眞性と決定

十四日除

ユーモアーな春の踊り

下退治











電信電話機

お花見に、ぜひ御用命の程お願ひ致しますばらしい意匠 二十銭ばらしい風味 大山通り林 洋行菓舗

天 井 紙・ 壁 紙・ ルザー・量糸・ 光種緑・ヘリ紙・ フ 漢発 売 元・

寫眞機で材料

天晴れ十六少年

友人を惡道から救ふ

黎明の鐘つく

義烈を偲んで

|横川、沖を語る窗

北滿の戰士たち

いつ、 どこ、 四月十二日、

ダンスホー 十 三 日

ペロケ、ダンスホー

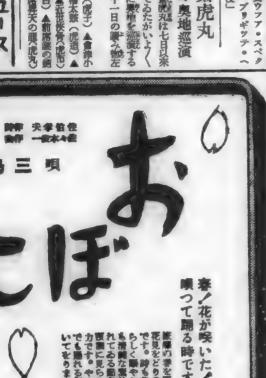
(179)

花 治

だするのだと云つて、 お飲な者と見けれるとどんな おからしれぬから親切に

本年封切豫定 十二月至四十三本

HE REAL HARD



三十銭

日

切

お子様からお年寄

栄める娯楽品!

RKO,一特作

十十 三 日 日 高い ・七九五六番

頭痛出

やつばり

・四日間限り十二日より

内地いりて新荷着 質別に付金二圓三十

内地心屋の整理品 春の情子・・・・・新着

Joy of the Taste 栗泉中 本各地名産 自 宅 店

村中。

辺渡





ます

五円で

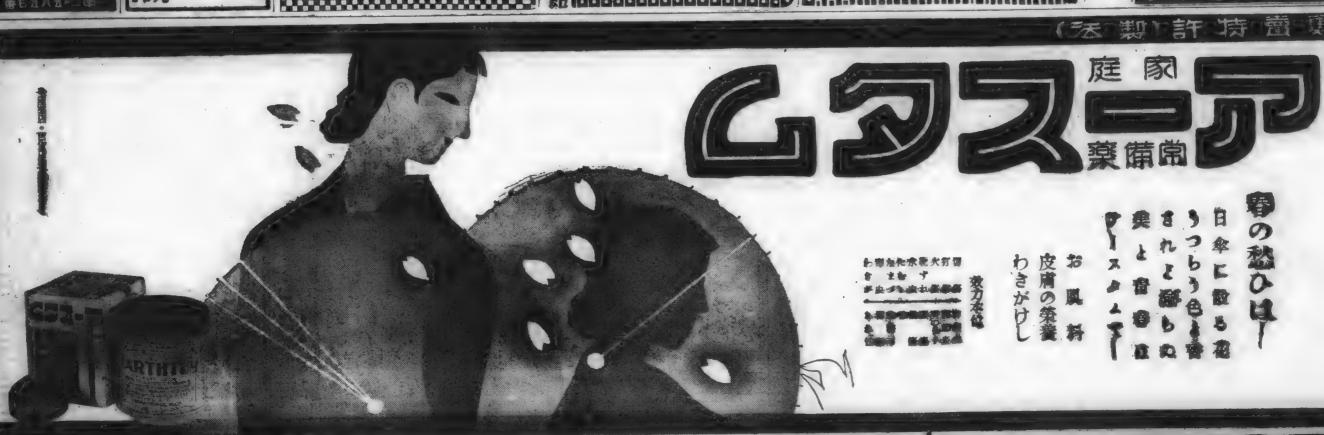
東京 式 大連西広場





番だ





本(單位七額) 一節 九月二旬 九月二旬

十五萬坪の敷地に

十職場の宏大さ

哈爾濱工廠を見る出

銃鐵の建値は据置

吉林材界不況

商工省の方針決る

共販ごの對立激化せん

大連機械をも退かん

高田商議會頭 解意を表明

米國の銀買上値引上で

市價品騰せん

わが爲替筋の觀測

の関係がありる。

登千拾萬圖 大連、奉天、新京、青林、青々哈開、哈爾頓、牡丹江、公主響 香、本 金 大連市乃・布十番地(最近・七五四〇巻) 大連市乃・布十番地(最近・七五四〇巻) 大連市乃・布十番地(最近・七五四〇巻)

御相談に庭じます鏡楽に関する總での

地市況

職職冷凍魚、鮮魚、鹽乾魚、罐詰各一般

中在庫品豐富)

は話屋三六五四四番ノ

1

永井婦人醫院

電話二三六六六番

女医 永井清子

泌尿器外科

X 整 光 粉 科 科

西痛にセロンノ(聖路心)日本橋楽号

ヒツトの は音頭物の新光は音頭物の新光は音頭物の新光に

全滿生保會社統制に

懲特殊會社設立か

營業範圍、監督權等について

關東軍近~意見決定

以

海 沿線各地の御用命は

柄 藥品 化粧品は

6

大連市但馬町六番地

料料 涤 顔 料 塗 神 歴 温、バスベツブ、小 見 料 解 春 散岐 楽 中山胃藤栄、タウンチリメン、テーリン、ドラシン サ山胃藤栄、タウンチリメン、テーリン、ドラシン 英 賞 散、カラニュム、士、参、おほつドらふじ

6

のみのコバタ なら営然通 歯を美しく したスモカ



を表しても 単の毛の使 の掛けせらせ



奥様内助手記ま人の御帰宅選き時は即ち翌朝

て副作用なく看護者の手數を省き得らる。 液狀濕布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にし エキホスの貼布は最も合理的なる新療法として推奏せられ 線ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸 患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。

御注意

近時類似粗悪品多数あり必ずエキホスと御指名希ふ。

二十〇〇元 二五〇瓦

元造製

ーシンを奬めます

判獨政策を慎重協議

ザ會議第

コムミユニケ

獨、蘇、波三國を加

川谷商務官近く歸朝

とて兩國々交の恒久

(新京電話)十一日東京 記代の ・ 大田野の 大田野 大使は 野鉄 部 ・ 大田子後九時書のひかりにて 來 ・ 十六日午後九時書のひかりにて 來 ・ 十六日午後九時書のひかりにて 來 ・ 十六日午の日本であったが、 南 ・ 一十六日午の日本であったが、 南

十二日の閣議

内閣審議會委員に

陸軍側からも選任

意思表示せん

窓の海い者を縦縮す意る剛である を懸勝される。なほ勘を開として五月 中頃一先づ開店の運びを見るもの 中頃一先づ開店の運びを見るもの は、大きによっているでも をである。 なは、大きによっている。 なは、大きによっている。 である。 なは、大きによっている。 である。 である。 岡田首相談

藏相受諾

・ 「東京十二日殺國通」 間田宮相は 十二日午町九時十分高価酸相を訪けて内閣報を動の歌 副會長就任を

育訪問

を食、調査局長官の人選、際に動 をし、調査局長官の人選、際に動 を記し、調査局長官の人選、際に動 を求めるが、政友會より

りは欧洲の設備等をいかに 東京十二日愛園通 十二日の商 ではまいて配田外供、蘇電飯根、 のところあつた。 疾に殿田外根よ るところあつた。 疾に殿田外根よ 途等について詳細なる説明をなべきか、また今後の透画観像の前

なりのとやいく人では画衆能記 低談に終るか利つたものでない。 部田商業を設は熱の人であり、 **\Q**

の對支借欵 公使具體案作 わが銀行家の意見 英系銀行借欸團組織 宋子文氏 ・アン氏は本國政府の回那 ・アン氏は本國政府の回那 ・アン氏は本國政府の回那 一般では、又来氏は支那 日の対域がを挙げた出 日の対域がを挙げた出 日の対域がを遂げた出 衝 数の形 式を採ら を其儘採用 の親日態度 情畫 層を進め、ソ職の經濟情勢を 日ソ通和可見を提興すべく針 細なる報告をなし且つ重要進記を出る報告をなし且つ重要進記を開発を表現、日ソ通監察送過度を対し、日ソ通監察送過度と対すに関しませば、他来日本より電話外質との現状、他来日本より電話外質との対象が、他来日本より電話を対象が、他来日本より電話を対象が、他来日本より電話を対象が、他来日本より電話を対象が、他来日本とり電話を対象が、他来日本とり電話を対象がある。 大部分の 兵力を軟器 脚より要大の物資がソ歌に輸出せ 同氏は約二月衢京の上ツ殿 大田大使旅程

| 東京十二日義國通] 駐日オラン| 東京十二日義國通] 駐日オラン

へ通行する部へ通行する部

駐日和蘭公使

重光次官ご會見

ルダー問題其他の事項につきが



に取職まれ市修護器の可能性法しく且つ酬素紙との連続を始くので 日午後四時五十分を列車に一岡本次郎氏(蘇家屯轉長)十二 上事シーズン早々を一及び通識を同はこれが含め牡丹江におい る方針である

(駐日白国大使)十二日出帆のボンデ・バッソム・ビエール氏石丸素一氏(銀行員)同上加京石東 蛇角 日午前八時者列車で來連 日午前八時者列車で來連 第三大佐(開東軍司令部第 後)同上 見継中佐(同上)同上 九時級あじるにて輩士

本書ほど簡約的に又緊発的にあらゆる無駄を排除して はてなかつた。本辭典はエッセンスずくめである。 情髄の結 はであるともいへる。十二 品體であるともいへる。十二 は決 がからいつて恰好なところで

した、戦中同少將は融るした、戦中同少將は融る 除を巡視した後同日歴史の書 横道河子辦事 い事だ。これといふのも岩佐織をあげてゐるのは寔に喜ば

だして、所謂エッセンスだ 特して、所謂エッセンスだ をいふ事は決して容易な おざてない。………

容易なことだ、が、それを製を夥盛にしたり、紙敷や券を豊富にしたり、紙敷や券を豊富にしたりが、紙敷や券を

最新式であると共に使用に 展新式であると共に使用に をいった。多々、 な書の優越性は、ほゞ此■ケ條で敵ひ得 をいった。多々、 本書の優越性は、ほゞ此■ケ條で敵ひ得 をいった。

智、簡約であると共に周到私は、尾大であると共に限

本辭典を評して、つい今

處移轉

國邊境の 支那の日滿接近は掛聲のみ | 近情

源長 石本大佐談

うになる、又パイカ 極東の防備に不安を

調が多くなって來た(馬真は石

へばその位のも

大體平穏である、先日 在齊部隊檢閱

下十八名の鑑賞と共に十二日午前七時二十分チテハル拳、十六日巻 矢野少將巡視

を伴い大連憲兵隊巡視のため十二同部員憲藤民雄中佐、山村勇大師

毎に配本いたします

関いて中田技術

五巻既刊以下三ヶ月

出さなった

第一回記本開始

· 经营来京压〇一套

第五卷・特價五圓(說順)

昭和九年五月、「國民百科大群略の一年一条登刊に際し寄せられた坪内博士自総の字数三千年におよぶ未曾有の推薦文。

ある。一以上無内博士推薦文抄録

お待兼ね

D

第五卷

きのふは御休養

離宮内で終日御讀書

隨員は知人訪問や市內見物

かける響である

立法は輸入尺七式、高さ五尺二式以来があて個人の資格を以てそれ

に監視的の観視率なる観視に納められ

以来があて個人の資格を以てそれ

に監視的の観視率なる観視を影響

東京十二日教育造)権治師を密

京都府獻納品

けふの御日程

た市民の利害と

旅順今後の

(=)

12

男が悪びも悪んだり、誠こいどいよので時酸を都合して日かいといよので時酸を都合して目だい。 関い船を得て

電池画館 開催においてはこの密修 が、五島の繁発者にその保護金を嵌入せし が、五島の繁発者にその保護金を嵌入せし が、五島の繁発者とり、これを一ヶ が、西島の繁発者とり、これを一ヶ が、西島の繁発者とり、これを一ヶ が、西島の紫原などり、これを一ヶ は、一般の保護金を満掛する方法を終じ

北鮮受命航路は

日本海海

八船

大汽の英

初航計畫成らず

華止するに至ったものである

職くなると必ずを順ひ出す者いいで他人事なガレリー 暗闇の晩餐

商工團體聯合會總會

だと乗り掛く

動作フォー 廣軌線消組反對

ついた大田大使は東中左の如く

大田大使の

集票員務外

八三〇

代田生命保險相互會社

が、大体において十一戦を五戦と

肥所、神戸等である

取行行年月日報人地人表面開

資入札公告

保険契約に関する一切の死亡保険金の御支拂契約に依る御貸付

本無透陽以北及安奉線)

製材無限公司支店)

切の業務

業務を取扱申候間御利用御般率天出張所を開設致し左

製造沿岸の何識にもその比

囘收不成績に鑑み 春耕資金貨附廢止 特殊のものは繼續

■となつてゐる。配もこの未配 ■となつてゐる。配もこの未配

金州貿易商の 手ぬかりから 放行單停止の經緯

金州郡郷において五島行き戦略にといて連載し城行戦の最行を依止するに至ところ。五島は州内ではあるがそまでの地域の場所において画館した

総に航手たる機能に出で、右側に出で、右側に のでは、 のでは、

(11七〇〇中十五

海海斯八百四十

戦十二節)を就

一十十日は月三航海、北部

經濟行政資料、地方事情(創作)柳州の自然、人間科學 異対義信例研の自然、人間科學 異対義信を理 大臣に 仕へて 白井 原

利昭和九年度

一千一百餘萬四

十三億五千萬圖

代田生命

特權 輯撤

一番は窓に変現さ

一行來連 と共に動後の放行戦の最行を、去月二十五日保護金を没収

無電局合併

横田少佐赴任

在満威想を語る

然を有してみるとのこと

館か十五分か二十分程 ものと見られ将来の無線は著し 給與合 脳人の

土を資料の選ばされるが、同時に名の株士に蘇して資源子割として金一封を贈るべき田舎の意があつ。たので振覧一日本施してるる

御威激 若人の奉迎に

青年團

塩へないる

安東省縣廢合

劍道昇段發表 四日附を以て左の如く昇段の観

!! る迫れ切賣 此の大景品 ーに手御のたなど 特徴ライトインキ式オンス入 インキ百年祭祝賀 (時种) に中ぬれ切實 (等多)

時代の變遷寂し

小村籌太郎侯が乘廻した馬車

譲り受けはしたが

住むのにひと苦勞

尨大、舊北鐵の宿舍

貧民收容所

『奉天』 国際門外の率天市貧民牧 チチハル、北安、 辰清、哈爾濱 大孤山、鄭家屯、四平街、洮南 紙原工廠の設備擴充

自動車路網を

鐵路局が擴充

奥地の産業を開發

北鐵接收記念に

盛大な娘々祭り

舊四月十八日前後の五日間

總局の慰安列車 五月一日に奉天出發

櫻の苗木もつくり

海拉爾を美化する

ホプラを養植 化
ど
實
用
に

まのものが死の沈

彼は答案を

(絵画演)がい

が終ったが、また一人も 「徹はなぜ微進の答案を再び把ら反戦した ない識では

既然と言ひ放つた。

見知らぬ人達から續々齎され

一慰問

の從業員達



これが遅れむべき繋者へのせめて

るのか、成る歴、進撃される道理

安心十

べへて世

井上和記氏

就儒林外史 無無異 敬 梓 無無異 敬 梓

が閉底、一端ところの海路はおし

上海中中行事のキネマ女王選択 で今年は天一公司のスター 支援部

延吉分館の倉庫に

【巻口】 禁口郭祥人等地は附属地 これを明

冬へ逆戻り 各種の標本を蒐め

熱河南滿から化石も採取

奉天教育廳教育研究所

大博物館をつくる

世 製スピーツインフョードルマトウ 自動車部分品販売店石運港行の店

でを対象にのみ用ひればよい。 お数は電い生ではないか。 段繁 を対象にのみ用ひればよい。 おいまればないが、 足をではないが、 足をではないが、 足をではないが、 と下何 「小生は詩、詩、歌、脈、何でも 學道の概容は既に一般し吸吸を

洋商品店店店

うたのでそれを偲めて基を

赤系の匪賊

時、財金長に朱金元の際氏が配出 したが、新倉長の部別はたいへん

いか。これ以上、口答試験の必要

表象の線化都でしまうとあるが

「大先生、どうぞ口容試験をお試

受戦生は答案を兼し出すと味に



・・・・中間期め爲の待優者用愛御 に毎げ上買御 國一品粧化堂生資でに店賣販の記下 ノ呈進景粗くなれも

遼東百貨店 夏川小間物 幾久屋百貨店 遞信局購買會 ||東廳購買會 鐵消費組合

近 越百貨店 知屋

松井小間物店 イフ 本快心

化粧品デー参加店

四月末日まで

舊軍閥とは離れ

邦商には押されで

類色濃き奉天外商

帯天土建請負業者間に 保證組合を創設

行に資金特約を交渉中

況全司

Ancient

鈔票波瀾を呈す 海外銀塊は連騰したが

大連の卸賣物價

日満火災設立に

内地営業者は再考し

滿洲國側ご具體的折衝

すの間ととなっている。

り高三四二、一三九回 奥三二七、五三八回

引際急反落

綿糸も昻騰

狂女 路特別大興行

接收後廃執線沿線の

物資は案外粤

(国)

出は一割强減少

産地高で原料は輸入

表記條 支那の

なつた

1-80 BX

正十二時迄の入場者は三 四 連 渡 果 行

加回就

公十三日開日

滿洲國內各都市

丸斯燃燒事故の

原因を調査

長距離電話を實施

確進途上の山海

關

歌成で多 については引起き 影成で多 については引起き 一般所真整 り燃爆互新露出個

经捕一二三菱左中 上石神埼芳北劍膜

秋山の小火

殉職社員を合同

戎克の去來旺ん

近文主有 をこの事が所に待つ一の程祉親一手脱憾を脱始した。 深い を見、十日を期して懲酉、燃河生みの觀として、常での觀として、により覧本金十五萬圓でその謎

各方面で設立を要望

四年前新設の挨拶

今また解散の挨拶

新京鐵道事務所を閉す白井所長

奇縁
ど
感
慨
ど
を
語
る

服務服役等と無談してるた 関末は一氏、中山新田北峰

明年度より機な歴草の一番の一番では新している。 安東省の産業振興策

栽培を獎勵

棉花や煙草の

阿片溺愛者が増加

奉天省の中毒者一萬六千餘人

講覧や開始するが単込期日は十日より左記により昭和十年度前

支那語講習會 [] 图 [

密賣·四百四十三軒

マーはさきに天津総領事として緊ଷしたがその後氏に北平公使館のロー

動合を以て構定すれば番天 動合を以て構定すれば番天

一般の秘事者、前通仏殿是政治は ちず欲火に死めた総系大事に表表 徐通化縣長の 遺族に同情の涙

全満的に義金を募集

錦州に體育協會

野球、庭球、卓球の三部を置く

第一期會員を募集

意を築めついあるが取くも同情者の荘 は省公園に於て管理し其の利息に **警察官高等科生**

所や正確銀行文店とて一時は大衛少であつたが隣りは地方事務の新がはみ出したゝめで損害も

紅白野球試合 殿容を戦めた昭和黒朝所テー山】戦名の新人を加へてすつ

瓦房店の合格者

多大の期待をかけられて居り 合格人所する事になったが來る 回部等科生製剤口臓の試験に見る個行、巡査久山太賀夫の兩氏は今 遺陽も二名合格

急轉直下に解決か 能製物の取職へ完了後職を著に、重要を取職への緊あるをもつ

股に、民一次されるものとみられてるるはせたが一を終了してからき四郎下事物

國鐵、滿鐵の足留りごして

面日曜如の奉天驛

殺到で

日々々不機嫌な夫さ

母親の間に板挟み

お髪の

らの部を励がなければなりませんくお手入れを願して飲分でもてれ

反つて辿むけを

す。それは尾の生え際の皮が

「心の生え腕からむけ

に逃むけが出来てお

日

まつ手を洗

皮膚に休養

おれりサピノニフノの神一持つて飛び出すくらるであつてほ

第四課·洋服の手入れ

これをモット

にして下さい

第一課·美容法

ら外田から即つたときはさつそ

たら、

キングと誰方も樂しい

外出をなさいませうが

を洗ふべこと。大にしらがひをす んに直接指さきや前の近づくこ 第五課·衛生

外出する前から

(今西つねのさんのお話)

ックとは

お夜食準備 これだけは是非して置く事 第六課・家事の心得

きます。次にブラシを掛けるので 新していたと すみます。

埃は大敵です!

第三課·衣類

これから五 お客様のお くらるの仕度を

文

野薫氏は逝く。 強ではひとり 奥謝野寛氏の文學的業績

筆者は第二期の「明夏」時代 ろが少なかつたかも知れな

艷 B

か

な

みざり

0 黑









現代意識の一型素である。で、これの世界性、そして音楽への動なは ヘンデルを飲ふのも無意義での二百五十年祭に當り古典部 化して以来の後の貢献は選に一七つた。一七一〇年、イギリスに目 日される動物上の数があ

子供たちは一日

はすぐ眠り

でせら(今西つねのさんのお話) あまり見さまが気の歌といよりの 腐敗 しあいものはその歌

どい所へ出たあと、姚子觀を解き一の人は何はおいてもブラッシュをお髪を大切にする人はキコリのひ一まお贈りのベルが鳴つたら留守者

の母と妹が内地から書ります。さ

たっきたは変理があり主人は低日

うなればどうしても私の現状を置

苦難を切扱けよ

責任はあなたにもあります

かうすれば萬事間満

第二課·美容

られてるますが /血壓/といふ言葉 異は何故起るのか 盛んに用ひ

拇指に魚の目

Bの「明星」、世行の選り うちにはらの必要の とを方針としてゐた としてるた

て続く乾燥性な関叛をした人で、於てこれを見ると、氏は歌壇に

保存を補綴 口 聡 外 科 レントゲン科

日本髪にも

あ

3

きれ毛さけ毛

足成分を補と同じ栄養 假とする 年乳やコナ 人工栄養の 大阪前人太郎町 光 堂 最高にて販費

クラトリオへ

ヘンデル二百五十年祭に惟ふ テルを生んだライブチヒ近くのサ Q R

材

革新的な開拓から 一 一 であった。のみならずサキソニー選びのであった。のみならずサキソニー選びであった。のみならずサキソニー選びの大はいていたののかならがあった。 して光色を放ったドイクト 奥神野弾氏の晩年は所謂デヤわばなられ。

無言の刻苦へ

った。 対域経には 時の人である

と云はれ、新神 紋つき

旧この頃の変態 氏の方でも交流のデヤ

る。歌人と

各種手藝無料教授致します 最新流行の各種手藝に開する世界各個 流の新刊手藝雑誌等も毎月續々到着

助大統領中の動地

なス

は

中山婦人服店



經營者東氏への不信任から

舊債權者團起つ

拉致さる

匪賊州に襲はれ

外國船員慰安の名に隠れて

口炭公司社員

· 十五日朝七時二十分

"野球を語る座談會

今晩實滿各選手が放

飲食店で割腹

まんぢゆう二十

可直のメス下らん

満洲國當局が全國

ンヨの月

僻陬の地まで配布

石

ドメンスファンの使け織り希望を取得さ進の数も無慮二百、更

繪葉書に

契約を履行せず

生活豪奢を極か

満洲氷球チー

匪首二

最新のモード 優秀な御仕山

連信濃町市場前

は見るところでの頭痛薬

高級婦人服性

是非当后公

電話二

部共死刑か

昨日のアイスホツ

名物にきないをあり林 洋行の羊業

大地の従業員へ

社員會の斡旋で發送

6

東京浅草

大光作品

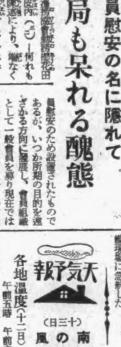
匪賊と交戦 北滿に頻々たる匪乳

わが軍の戦死傷七名

心化座談會 大連市社會課で 間中に

節を膨したが

の巣 貨物船沈沒『長崎十二日



するダンスホー

四六〇二六三時

脱りの関が

で、いつかエロ・ハンターの年後六時頃より開放されて居るの

何れも市内上流階級の紳士淑女に

アカシヤ石鹸五大製品の一 明色健康美 く皮膚の保健に!



により切れ味益々野を斯界の最 商標準たる名に背かず! 剃双は、新型チレツト剃刀器 貫共に剃刃界階一の青チレツ 月チレット 無型剃刀器にも完全に嵌ります 刀剃



0

(+)

異 (52)

福氏作 演

呼哥大福氏作



半時五夕毎リよ日三十

園劇じらかす



世界に知られた

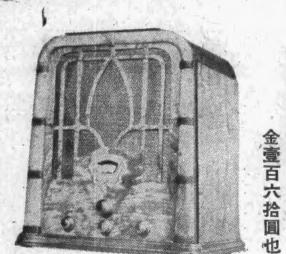
さ

『ステワートワナー』と 『ギルフイラン』ラヂオの

向ふ十日間限り

宣傳特別大賣出し

明目盛盤自動者量調整器、音調調組合せキヤビネツトに收まり、電



〇球 **賣出期間中特價** 一〇七號

超ヘトロダインラデオ

三、服用すればスグ急性はいたみ生り慢性も排膿が

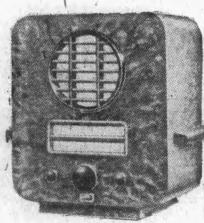
游界町寺賽久南市阪大 堂 進 善 內 宮 橋本 番七五阪穴替掘

陳列中の其他のモデル



ラヂオ御買求の際は御決定 以前に是非一度弊社のラヂ オを御献聽下さい 此等の外に各種多様に取揃

製造破損に對しては絕對保 證します



七回路附超ヘトロダイン乾電 モデル第七四號

大連市山縣通五四





医季博士 + 大槻瀟次郎

大連市結膜宇二四大連運動場前) 電三·三三五三皆

科 目艮 院 醫 場 馬 江庄場馬 ルトクド ハセ五八:電・話橋盤常連文



品品 産國秀優

二五五錠入

0,35(A)

